

国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所では、協定を締結しているボランティア・サポート・プログラム(略称VSP)の活性化と活動を広報することを目的として「VSP通信」を発行しています。

第二回目は、5月14日(土)に亀岡市篠町の「めがね橋ふれあい会」による国道9号王子橋(通称:めがね橋)の清掃活動が行われましたので、その内容について報告します。

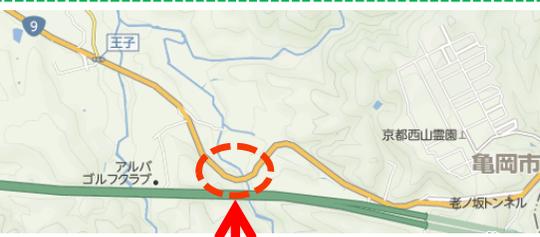
めがね橋清掃

日時:平成28年5月14日(土)

10:10~11:10

参加:亀岡市篠地区38名

京都国道事務所2名



アーチが美しいめがね橋



篠町自治会牧野会長

かつてはこの「めがね橋」ではゴミの不法投棄が多く、清掃を始めた当時は、多い日にはゴミ袋100個分ものゴミが集まりましたが、こうして毎月清掃活動を続けていく内に徐々に不法投棄は少なくなり、今では不法投棄は殆ど無くなっています。

めがね橋ふれあい会の皆さん



VSP団体紹介:めがね橋ふれあい会

亀岡市篠地区内にある国道9号の王子橋(通称:めがね橋)の清掃を毎月実施されている団体で、平成16年に京都国道事務所とVSPの協定を締結し、毎月めがね橋の清掃されています。

豆知識:めがね橋

めがね橋は、「琵琶湖疎水」を建設した田邊朔郎の設計で、明治17年に建設されました。元々は国道9号の橋でしたが、昭和44年に新しい橋が架けられたため、今は人道橋となっています。めがね橋は地域のシンボルとなっていることから、併走する京都縦貫自動車道の高架橋のデザインも同じアーチ橋になっています。また、めがね橋は、平成20年には土木学会より「選奨土木遺産」に認定されました。

ボランティア・サポート・プログラム

道路管理者(国土交通省)が、国道の清掃や美化等の維持管理をしていただける団体の活動に対して、清掃用具の貸与や活動時の怪我などの補償するボランティア保険の費用負担・サインボード(団体を紹介する看板)の設置といった支援を行う制度です。